



出展報告

ものづくり岐阜テクノフェア2022

岐阜県内外の企業・大学・研究機関等が一堂に集まり、製品や技術・研究成果などを紹介する「ものづくり岐阜テクノフェア2022」に出展いたしました。また、小学生を対象としたものづくり体験コーナーにおいて、毛糸をニードルパンチしてオリジナルの模様づけをしたひざ掛けつくり体験を実施いたしました。

【日時】 5月20日(金)および5月21日(土)

【場所】 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

【パネル展示】

当センターの紹介と研究内容

【成果物展示】

- ① レーザーによる金属表面への着色と「ぎふブランド製品」の開発
- ② GIFUブランド繊維製品の開発
- ③ セルロースナノファイバー(CNF)と石灰からなるフッ素吸着剤の開発



令和4年度 技術シーズ移転・実証事業費補助金の2次募集について

岐阜県では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、活動停滞を余儀なくされた県内産業の中長期的な業績回復を支援しています。生産工程の自動化・高度化、新商品の開発などに取り組む県内中小・零細企業に対して、技術移転・実証のための機器導入や試作などに要する費用の一部を補助する「技術シーズ移転・実証事業費補助金」の2次募集を行っております。申請にあたっては、岐阜県HPに記載の募集要領及び補助金交付要綱等をお読みください。

技術シーズ移転・実証事業費補助金に関して興味がある方は、当センターにご相談ください。

補助対象事業	大学等や県試験研究機関が保有する技術シーズを活用し、生産工程の自動化・高度化、新商品の開発を行うもの
補助対象者	県内中小企業、その他知事が適当と認める団体
補助率及び補助限度額	補助率：補助対象経費の3分の2以内 補助限度額：上限10,000千円
補助対象経費	機器導入や試作にかかる経費：機械装置費、設備等開発費、専門家依頼経費
募集期間	令和4年6月1日(水曜日) から7月22日(金曜日) 17時15分

経済産業省のサポイン事業(戦略的基盤技術高度化支援事業)は、中小企業・小規模事業者が大学や公設試験研究機関、他の企業などと共同でのづくり基盤技術の高度化に向けた研究開発や試作品開発、販路開拓などの取り組みを支援するものです。当センターでは、以下の研究テーマにおいて岐阜県内の企業の支援を行っております。

令和4年度よりサポイン事業および商業・サービス競争強化連携支援事業(サビサポ事業)が統合され、成長型中小企業等研究開発支援事業(GO-Tech事業)に名称変更されました。当センターでは、引き続き、支援を行ってまいりますので、ご興味がある方はご相談ください。

サポイン研究課題 (令和4年度実施中)

回収したフッ素の再利用を可能とするセルロースナノファイバーと石灰からなる新規フッ素吸着剤の開発

背圧成形技術と切削鍛造技術を連動させた複合成形金型システムの研究開発

鋳鉄製品の不良低減と被削性を向上させるIOT/AIキュポラ溶解制御システムの開発

単一材料による発泡粒子を用いた、遮音(吸音)、軽量、断熱性や意匠性を有する自動車用部材向け2層機能構造体の一体成形技術開発

設備紹介

縦型射出成形機

令和4年1月に最大型締め力75tの縦型射出成形機を導入しました。金型が上下に開くため、横型射出成形機ではインサート材の固定が難しい製品のインサート成形などに適しています。

ソディックの独自技術であるV-LINE方式を採用しているため、可塑化と射出が分業されてます。そのため、可塑化計量時・射出時の不安定要素が取り除かれ、安定した軽量および射出が可能です。耐摩耗仕様ですので、複合材料を用いた射出成形が可能です。また、ロータリーテーブルを導入しておりますので、量産試作の条件出しにも活用できます。現在は、研究利用としておりますので、共同研究などで活用にご興味がある方はご相談ください。

【メーカー】 ソディック

【型 式】 TR75VRE

【仕 様】 最大型締め力 : 75ton(734kN)
型厚 : 250~400mm
可塑化・射出方式: スクリュープラ方式
耐摩耗、耐腐食仕様
炭素繊維強化熱可塑性プラスチック樹脂成形対応

2022年の秋以降に、県内事業者等を対象とした装置講習会を予定しております。詳細は当センターHPおよびニュースターでご案内いたします。

